

自然科学研究機構分子科学研究所 S R A 取扱要領

平成 27 年 4 月 24 日

分子科学研究所長決定

(趣旨)

第 1 この要領は、岡崎 3 機関リサーチ・アシスタント (R A) 実施要領に基づき、自然科学研究機構分子科学研究所において雇用されるリサーチ・アシスタントのうち、特に優れた研究能力及び将来において研究者となる意欲を有し、高度な研究プロジェクト等に参画する者で、大学共同利用機関法人自然科学研究機構岡崎 3 機関等特定契約職員及び短時間契約職員給与規程取扱要項別表第 3 第 3 号を適用される者 (以下「S R A」という。) の取扱いについて、必要な事項を定める。

(資格)

第 2 S R A に申請することができる者は、総合研究大学院大学先端学術院先端学術専攻分子科学コース入学予定者又は受験者並びに在學生 (令和 4 年度までの物理科学研究科構造分子科学専攻及び機能分子科学専攻の入学者を含む) のうち、次の各号のいずれかに該当する者とする。

ただし、日本学術振興会特別研究員及び国費外国人留学生又はそれに準ずる奨学金等受給者は申請資格を有しないものとする。

- (1) 5 年一貫制博士課程の受験者
- (2) 博士後期課程の受験者及び在學生
- (3) 海外から出願する私費外国人留学生特別選抜により博士後期課程入学を認められた者
- (4) 5 年一貫制博士課程の 2 年次に在学し、3 年次に進級予定の者及び 3 年次以上の在學生

(申請)

第 3 第 2 の (2) から (4) に該当する者が S R A への採用を希望する場合には、次の各号に定める申請書類を、第 4 に定める申請期間中に国際研究協力課大学院係に提出するものとする。

- (1) 博士後期課程の受験者 (外国の大学等在籍者を除く。)
 - ア 分子科学研究所 S R A 申請書 (様式 1)
 - イ 受入予定教員の評価書 1 通
- (2) 博士後期課程の受験者のうち、外国の大学等在籍者
 - ア 分子科学研究所 S R A 申請書 (様式 1)
 - イ 受入予定教員の評価書及びそれ以外の者の推薦書 各 1 通
- (3) 海外から出願する私費外国人留学生特別選抜により入学を認められた者
 - ア 分子科学研究所 S R A 申請書 (様式 1)
 - イ これまでに行った研究の要旨 (様式 2)
 - ウ 研究発表活動の概要 (様式 3)
 - エ 今後の研究内容 (様式 4)

オ 学術論文別刷り又はその写し
カ 受入予定教員の評価書 1通

(4) 在学生

ア 分子科学研究所SRA申請書(様式1)
イ これまでに行った研究の要旨(様式2)
ウ 研究発表活動の概要(様式3)
エ 今後の研究内容(様式4)
オ 学術論文別刷り又はその写し
カ 主任指導教員の評価書 1通

(申請期間)

第4 第3に定めるSRAの申請期間は、総合研究大学院大学先端学術院先端学術専攻分子科学コース博士後期課程の第1回、第2回入学者選抜試験の願書受付期間とする。ただし、以下に該当する者は第2回に申請できないものとする。

(1) 在学生

(2) 博士後期課程の第1回入学者選抜試験(私費外国人留学生選抜含む)に合格し、博士後期課程入学を認められた者

(選考)

第5 選考は、選考委員会による審査を経て、研究所長が行う。

(選考委員会)

第6 選考委員会は、次に定める委員により組織する。

(1) 第2の(1)に該当する者の選考については、大学院委員会委員。

(2) 第2の(2)から(4)に該当する者の選考については、博士後期課程入試の面接委員5名とし、申請者が在学生で、面接委員が当該申請者の主任指導教員であったときは、当該委員は選考試験に加わらないものとする。

2 前項(2)の選考には、2名程度の専門領域の教員をオブザーバとして加えることができる。ただし、申請者が在学生のときは、当該申請者の主任指導教員をオブザーバに加えることはできない。

(選考時期)

第7 選考時期は、総合研究大学院大学先端学術院先端学術専攻分子科学コース5年一貫制博士課程4月入学(第1回、第2回)又は博士後期課程10月入学(第1回)及び4月入学(第1回、第2回)の入学者選抜試験と同日に行うものとする。

(審査方法)

第8 審査方法は次のとおりとする。

(1) 第2の(1)に該当する者の審査は、入学者選抜試験の筆記試験及び面接試験の評価結果の点数により行う。

(2) 第2の(2)から(4)に該当する者の審査は、書類選考及び面接試験により行う。なお、採点方式は10点満点の絶対評価で投票を行い、集計を行う。

2 前項(1)に定めるSRAの採用基準は、筆記試験の結果を100点満点に換算した時、85点以上であり、かつ、面接試験の結果を100点満点に換算した時、77点以上であることとする。前項(2)に定めるSRAの採用基準は、評価結果の点数を100点満点に換算し、77点以上とする。

(面接方法)

第9 第8の(2)に定める面接試験の方法は次の各号のとおりとする。

- (1) これまでの研究及び今後志望する研究の内容を英語で発表させる(20分)
- (2) 上記に対する質問を10分行う。なお、質疑は日本語でも可とする。
- (3) また、基礎学力に関しての質問を10分行う。なお、質疑は日本語でも可とする。

(採用人数)

第10 SRAの採用人数は、原則として毎年度、博士後期課程3名以内、5年一貫制博士課程2名以内とする。

(決定通知)

第11 選考の決定内容については、様式5又は様式6により通知する。

(採用期間)

第12 採用期間は、1年以内とする。

2 採用期間は、必要に応じ大学院委員会で審査の上、1年以内の延長ができるものとする。なお、採用期間の上限は、次のとおりとし、休学期間は採用期間に算入しないものとする。

- (1) 5年一貫制博士課程1年次に入学する者
入学した月から2年間までとする。
- (2) 博士後期課程に入学する者
入学した月から最短修業年限の3年間までとする。
- (3) 5年一貫制博士課程の2年次に在学し、3年次に進級予定の者
3年次に進級した月から最短修業年限の3年間までとする。
- (4) 5年一貫制博士課程3年次以上及び博士後期課程の在学学生
採用を決定した年の10月から最短修業年限までとする。

(異動)

第13 指導教員は、SRAが次の各号のいずれかに該当する場合は、速やかに所長に申し出なければならない。

- (1) 休学または長期欠席した場合
- (2) 他大学で研究指導を受ける場合
- (3) 退学または転学もしくは日本以外の国へ留学した場合
- (4) その他、SRAとしての資格を失った時

(研究活動状況等の報告)

第14 指導教員は、SRAの採用期間の満了日2ヶ月以前の12月又は6月までに、

当該S R Aに研究活動状況等を記載した報告書（様式7）を作成させた上，所見及び評価を付して国際研究協力課大学院係へ提出しなければならない。

（S R Aの打ち切り）

第15 研究所長は，第12に定める採用期間に関わらず，S R A採用者が次の各号に該当する場合は，S R Aの資格を失うものとする。

- (1) 第13の(3)から(4)に定める事項に該当する場合
- (2) 日本学術振興会特別研究員や国費留学生又はこれに準ずる奨学金に採択された場合
- (3) 性行不良や学業を怠るなど，S R Aとしての品位が著しく欠けると認められる場合
- (4) 総合研究大学院大学学則第60条による懲戒処分を受けた場合

（その他）

第16 この要領に定めるもののほか，必要な事項については，研究所長が別に定める。

- 2 従事する職務内容等の特殊性等により，S R Aの外国人留学生に，在籍区分を超えた時間給の適用が必要となる場合は，主任指導教員からの申し出（様式8）に基づき，副指導教員及び2名以内の大学院委員会委員による面談を行った上で，所長が時間給を決定する。

附則

- 1 この要領は平成27年5月1日から施行する。
- 2 平成27年度4月入学者のうち，5年一貫制博士課程1年次生にあつては，その者の入学者選抜試験の筆記試験及び面接試験の評価結果の点数により審査を行う。

附則

この要領は平成27年11月20日から施行する。

附則

- 1 この要領は平成28年2月19日から施行する。
- 2 この要領の施行の前日以前に採用されたS R Aの採用期間は，なお従前の例による。

附則

この要領は平成30年4月1日から施行する。

附則

この要領は平成30年7月1日から施行する。

附則

この要領は平成31年4月1日から施行する。

附則

この要領は令和2年4月1日から施行する。

附則

この要領は令和3年3月19日から施行する。

附則

この要領は令和4年4月1日から施行する。

附則

- 1 この要領は令和5年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行の前日以前に採用されたS R Aの採用期間は、なお従前の例による。

附則

この要領は令和5年6月16日から施行する。

分子科学研究所 SRA 申請書

APPLICATION FOR IMS SRA

学生氏名 Name in full	(Family Name) (First Name) (Middle Name)	学籍番号 Student No . ※受験生は記入不要	
生年月日 Date of Birth	西暦 年 月 日 (歳) Year Month day Age	性 別 sex	男 ・ 女 M ・ F
コースまたは専攻 Program or Department		学 年 year (grade)	
入学(予定)年月 Date of Entrance	西暦 年 月 Year Month	国 籍 Nationality	
研究テーマ (在学生) Research Theme			
現住所 Present address	〒 - TEL () -		
学 歴 Educational background	Undergraduate Level 西暦 年 月 大学 学部 学科 卒業 to Year Month Name		
	Graduate Level 西暦 年 月 大学大学院 修士課程 研究科 専攻 修了 to Year Month Name		
	西暦 年 月 to Year Month Name		
職 歴 Employment Records	Period of employment Name of organization 西暦 年 月 ~ 西暦 年 月 From Year Month To Year Month		
	Period of employment Name of organization 西暦 年 月 ~ 西暦 年 月 From Year Month To Year Month		
賞 罰 Awards and punishments	西暦 年 月 From Year Month		
	西暦 年 月 From Year Month		

以下は事務使用欄により、記入は不要です。

Keep the following blank. This is for the selection office.

指導教員(在学生)・ 受入教員(受験生)承認 Supervisor's Approval	(指導教員・受入教員署名・signature)

これまでに行った研究の要旨 Summary of Previous Research

○これまでの研究等、これまでの研究内容を2,000字以内で記入してください。ただし、英文の場合は、500語以内とします。

○Please describe your previous Research in 500 words or less (in English)

○記入方法はワープロ打ちとし、直接印字または他の用紙に打ったものをこの用紙に貼付してください。

○Hand-written applications will not be accepted. Please type your description and either print directly onto this page or attach another sheet.

学籍番号 Student No.		氏名 Name	
------------------	--	---------	--

--

学籍番号 Student No.		氏名 Name	
------------------	--	---------	--

--

(様式3・Document3)

研究発表活動の概要 Summary of publications and Presentations

- 共著又は共同発表の場合は、著者名・発表者名を発表時の順序どおりに全員記入してください。
- ※共著又は共同発表が多数の場合は、全員ではなく本人が何人中の何番目かであることを記載するだけで構いません。
- Please include co-authors in original order. If there are too many to list, you may indicate your order number with the number of all authors.
- 記入はワープロ打ちとし、直接印字または他の用紙に打ったものをこの用紙に貼付してください。
- Hand-written applications will not be accepted. Please type your description and either print directly onto this page or attach another sheet.
- 公表したものがなければ「なし」と書いて提出してください。
- If you have no publications or presentations, please write "None"

学籍番号 Student No.		氏名 Name	
------------------	--	---------	--

学術論文、研究報告、学会発表、特許等の題名（発表したものすべて）（著者名、論文名、巻（号）、ページ、発表年（西暦）を記載してください。）
修士論文に関するものには題名の左頭に○を付けてください。
Include all Publications, Research Reports, Meeting Presentations, Patents (Authors, Title, Volume, Page, Year)
Please type "O" at the beginning of the line before your Master's degree thesis.

今後の研究内容 Future Research Plans

○今後の研究テーマおよびその目的と意義、研究方法、研究計画、その他の項目に区分して2,000字程度で具体的に記入してください。
ただし、英文の場合は、500語程度とします。

○Please divide your essay into sections for "Theme", "Purpose", "Significance", "Method", "Plan", etc.
Please use 500 words or less (in English)

○記入はワープロ打ちとし、直接印字または他の用紙に打ったものをこの用紙に貼付してください。

○Hand-written applications will not be accepted. Please type your description and either print directly onto this page or attach another sheet

学籍番号 Student No.		氏名 Name	
------------------	--	---------	--

研究課題 Research Theme	

学籍番号 Student No.		氏名 Name	
------------------	--	---------	--

様式5

年 月 日

分子科学研究所 S R A採用決定通知書

様

分子科学研究所長

審査の結果、貴殿を分子科学研究所SRAとして採用することを決定しましたので、お知らせします。

様式6

年 月

分子科学研究所S R A審査結果のお知らせ

様

分子科学研究所長

慎重に審議を重ねた結果、まことに残念ながら今回は採用を見合わせたいと存じます。
貴意に添えなくなりましたが、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。
末筆ながら、今後のご活躍を心からお祈り申し上げます。

分子科学研究所 SRA 研究活動状況等報告書

SRA Activity Report

分子科学研究所長 殿
To the IMS Director General

年 月 日

Date: year / month / day

所属 (学年) / Program (or Department) (grade)

コース (または専攻) (年)

Program (or Department) ()

氏名 / Name in Full

年 月 から 年 月 における研究活動状況等を下記のとおり報告いたします。
I hereby report results of SRA Activities from ____ to ____ as below.

記
Remark

報告事項 / Report Items

1. 研究成果の概要 / Research Summary

2. 発表論文・学会発表・受賞等 / Publications, Conference presentations, Awards, etc.

※報告する内容が様式の行数内に収まらない場合は、自由に行を追加して入力してください。

If the space above is not sufficient, please add page(s) freely.

研究活動状況等に関する所見・評価	
SRA採用者の研究活動 状況等に関する所見	
評価	優 ・ 良 ・ 可 ・ 不可

※ 評価は4段階（優・良・可・不可）で判定してください。

年 月 日

指導教員氏名 _____

年 月 日

分子科学研究所長 殿

主任指導教員

分子科学研究所SRAの時間給について

このことについて、従事する職務内容等の特殊性等により在籍区分を超えた時間給を下記の者に適用していただきたく、よろしくお願ひします。

なお、雇用経費について、所定額の超過分を本研究室で負担できることを確認しておりますので、申し添えます。

記

学 生 氏 名 :

研究プロジェクト名等 :

従事する業務内容 :

その他特記事項 :

※従事する職務内容等の特殊性等により、在籍区分を超えた時間給の適用の必要性を具体的に説明してください。